

福島第一原子力発電所 1号機原子炉建屋上部における空气中放射性物質の核種分析結果<1/3>

参考値

(データ集約 : 5/10)

採取場所	1号機原子炉建屋上部① (カバー排気系フィルター入口)		1号機原子炉建屋上部② (カバー排気系フィルター出口)		1号機原子炉建屋上部③ (カバー北西コーナー)		②炉規則告示濃度限度 (Bq/cm ³) (別表第2第四欄 放射線 業務従事者の呼吸する 空气中の濃度限度)
試料採取日時刻	平成24年5月7日 4時11分～5時11分		平成24年5月7日 8時54分～9時54分		平成24年5月7日 8時16分～9時16分		
検出核種 (半減期)	①試料濃度 (Bq/cm ³)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/cm ³)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/cm ³)	倍率 (①/②)	
I-131 (約8日)	ND	-	ND	-	ND	-	1E-03
Cs-134 (約2年)	1.0E-05	0.01	ND	-	1.3E-05	0.01	2E-03
Cs-137 (約30年)	1.6E-05	0.01	ND	-	1.9E-05	0.01	3E-03

※ 〇.〇E-〇とは、〇.〇×10^{-〇}と同じ意味である。

その他の核種については評価中。

※ 二種類以上の核種がある場合は、それぞれの濃度限度に対する倍率の総和を1と比較する。

※ 本分析における放射能濃度の検出限界値を下回る場合は、「ND」と記載。

検出限界値は次の通り。

I-131が約8E-7Bq/cm³、Cs-134が約2E-6Bq/cm³、Cs-137が約2E-6Bq/cm³。

ただし、検出限界値は検出器や試料性状により異なるため、この値以下でも検出される場合もある。

本測定は、粒子状の空气中放射性物質の核種分析を行った結果である。

福島第一原子力発電所 1号機原子炉建屋上部における空气中放射性物質の核種分析結果<2/3>

参考値

(データ集約：5/10)

採取場所	1号機原子炉建屋上部④ (カバー北東コーナー)		1号機原子炉建屋上部⑤ (カバー南西コーナー)		1号機原子炉建屋上部⑥ (原子炉建屋オペフロ面開口部)		②炉規則告示濃度限度 (Bq/cm ³) (別表第2第四欄 放射線 業務従事者の呼吸する 空气中の濃度限度)
試料採取日時刻	平成24年5月7日 7時15分～8時15分		平成24年5月7日 9時17分～10時17分		平成24年5月7日 6時14分～7時14分		
検出核種 (半減期)	①試料濃度 (Bq/cm ³)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/cm ³)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/cm ³)	倍率 (①/②)	
I-131 (約8日)	ND	-	ND	-	ND	-	
Cs-134 (約2年)	7.2E-06	0.00	1.9E-05	0.01	1.2E-05	0.01	2E-03
Cs-137 (約30年)	1.3E-05	0.00	3.2E-05	0.01	1.8E-05	0.01	3E-03

※ 〇.〇E-〇とは、〇.〇×10^{-〇}と同じ意味である。

その他の核種については評価中。

※ 二種類以上の核種がある場合は、それぞれの濃度限度に対する倍率の総和を1と比較する。

※ 本分析における放射能濃度の検出限界値を下回る場合は、「ND」と記載。

検出限界値は次の通り。

I-131が約9E-7Bq/cm³。

ただし、検出限界値は検出器や試料性状により異なるため、この値以下でも検出される場合もある。

本測定は、粒子状の空气中放射性物質の核種分析を行った結果である。

福島第一原子力発電所 1号機原子炉建屋上部における空气中放射性物質の核種分析結果<3/3>

参考値

(データ集約 : 5/10)

採取場所	1号機原子炉建屋上部⑦ (使用済燃料プール天井部)						②炉規則告示濃度限度 (Bq/cm ³) (別表第2第四欄 放射線 業務従事者の呼吸する 空气中の濃度限度)
試料採取日時刻	平成24年5月7日 5時13分～6時13分						
検出核種 (半減期)	①試料濃度 (Bq/cm ³)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/cm ³)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/cm ³)	倍率 (①/②)	
I-131 (約8日)	ND	-					
Cs-134 (約2年)	1.1E-05	0.01					2E-03
Cs-137 (約30年)	1.6E-05	0.01					3E-03

- ※ 〇.〇E-〇とは、〇.〇×10^{-〇}と同じ意味である。
その他の核種については評価中。
- ※ 二種類以上の核種がある場合は、それぞれの濃度限度に対する倍率の総和を1と比較する。
- ※ 本分析における放射能濃度の検出限界値を下回る場合は、「ND」と記載。
検出限界値は次の通り。
I-131が約8E-7Bq/cm³。
ただし、検出限界値は検出器や試料性状により異なるため、この値以下でも検出される場合もある。
本測定は、粒子状の空气中放射性物質の核種分析を行った結果である。